

★ 関係機関に意見・要望活動を展開

1. 長岡市長への要望(9/4)

- 長岡市長へ要望書を提出。(11/5 長岡市より回答書を受領)
- ◎観光客・ビジネス客による経済波及効果拡大に関する要望
 1. 誘客拡大に向けた「ホスピタリティ強化」への支援
 2. 魅力的な地域資源である「食文化」の発信力強化
 3. 広域観光の推進を核とした「観光ルート」の設定

2. 北陸地方整備局への要望(6/11)

- 新潟県商工会議所連合会と北陸地方整備局との懇談会で要望。
 1. 長岡版広域道路ビジョンへの支援
 2. フェニックス大橋開通後の交通渋滞の緩和等の推進
 - 他

3. JRへの要望(7/19) ■新潟県鉄道整備促進事業協議会として要望。

1. 新潟空港への鉄道乗り入れ
2. 北陸新幹線と上越新幹線を結ぶ直行特急の早期実現
3. 長岡～越後湯沢間の新幹線Wキップの販売

4. 新潟県知事への要望(10/11) ■令和2年度新潟県産業振興施策に対して、新潟県商工会議所連合会として要望。

- 【当所が要望した主な項目】
1. 建設産業の活性化対策、若者定着及び技術者の確保・育成支援
 2. 中小食品製造・加工事業者への支援策の拡充
 3. 中小企業の労働力確保に向けた支援策の拡充
 - ほか

5. 令和2年度税制改正に関する要望(11/21)

- 地元国会議員へ事業承継の円滑化、新事業展開・生産性向上を促す税制整備について要望。

6. 新型コロナウイルス感染症対策における中小企業支援に関する緊急提言(3/6)

- 全国商工会議所の意見を日商が取りまとめ、政府へ中小企業支援策について要望。【下記は当所が提出した意見】
 1. 資金繰りへの緊急融資体制の整備
 2. 即効性ある補助金の実行
 3. 各種減税対策
 4. 持続化補助金の別枠創設



丸山会頭から磯田市長へ要望書提出

1. ビジネス機会・地域活性化

(1) 販路拡大支援事業

①第3回ながおかビジネスマッチング個別商談会(9/19)

- 中越地区4商工会議所主催によりアオーレ長岡で開催。
- エントリー226社(210社)💡、参加企業156社、商談253件

②第4回ながおか野菜クオーレ祭り(11/16,17)

- 小規模事業者を対象に地域産品を使った商品のPRと販売を促進。
- 出店店舗数100店舗(100店舗)💡、売上1,300万円(1,200万円)💡

③ビジネスサポート事業

- 売上拡大の取組みに対し、上限10万円の助成と職員が事業実施をサポート。
- 助成件数33件(20件)💡、助成金額3,223,788円(200万円)💡

④ポッキリパスポート+ (通称:ポキパス) (9/1~11/30)

- 新たに観光施設を追加したほか、1店舗2つまでポッキリサービスを登録。
- 利用件数33,943件(前年対比157%)💡、参加企業104社(100社)💡
- 発行部数50,000部、サービス売上総額4,086万円

⑤ポキパス祭り(9/28)

- 会館さよならイベントとして、長岡パーキングを会場にポキパス参加店による飲食・物販イベントを開催。飲食8・物販3店、来場者700人(飲食10・物販10店、来場者1,000人)

⑥ものづくり企業等の販路拡大支援事業

- 11/27~29 第6回鉄道技術展に出展したほか、長岡ものづくりネットワークを通じて機械要素技術展へ出展。出展4回(展示会出展3回)💡、参加企業延べ30社
- 長岡企業ガイドブックの作成 3,000部、135社掲載



第5回ながおか野菜クオーレ祭り(会場・ハイブ長岡)



ポキパス+



豊川市民まつり「おいでん祭」



長岡まつり平和祭「風船セレモニー」

(2) 地域活性化事業

①「越後長岡物語」発信事業

- 5/25,26 豊川市民まつり「おいでん祭」に参加し、長岡の観光・物産品をアピール。連携企業9社(連携企業10社)
- 5/23~26,10/17~20 表参道・新潟館ネオパスにて「越後長岡物語フェア」を開催。食品部会会員企業8社(延べ)が出店し、「キラリ!と光る逸品」の販路開拓を展開。

②長岡まつり平和祭(8/1)

- 大民踊流しの「大花火音頭」は、長岡出身の中澤卓也さんの生歌により、祭りに華をそえた。来場者62,000人(61,000人)💡

③中心市街地・商業賑わい創出事業

- 第11回・12回長岡まちゼミ(9/1~9/30、2/1~3/1)の開催を支援
- 2回開催💡、45店58講座、受講者620人・52店64講座、受講者877人

2. 経営革新・改善

(1) 経営課題解決支援事業

①事業承継支援事業

- 管内小規模事業者の円滑な事業承継を支援。相談対応81件(50件)💡

②創業者クラブ

- 創業後間もない事業者を対象にして、「商売繁盛に向け経営課題の解決に取り組み」をテーマに開催。登録メンバー32名(20名)💡

③消費税軽減策対策窓口相談等事業(日本商工会議所委託事業)

- 消費税増税対策として、中小・小規模事業者の経営力強化を支援するセミナーを開催。10回開催(5回)💡、参加者延べ308名

④マル経等利用促進 推薦件数45件(30件)💡、融資総額33,490万円(うち新型コロナウイルス対策マル経は9件、4,600万円)

⑤専門相談事業

- 1/29より「新型コロナウイルスに関する相談窓口」を設置
- 窓口での無料専門相談 相談件数109件(80件)💡
- 専門家派遣 12件(20件):エキスパートバンク3社5件、ミラサポ3社5件、当所専門家派遣2社2件
- 補助金申請支援 ①持続化補助金採択22件/申請28件 ②起業チャレンジ応援事業採択1件
- 経営指導員9名による相談対応1,582件 内訳:訪問945件、窓口637件
- 経営安定特別相談室 相談対応2件(5件)、セミナー1回(1回)💡
- 3/30 新型コロナウイルス対策 長岡経営安定特別相談室「意見交換会」を緊急開催。当所と政府系金融機関、長岡市、商工調停士、専門相談員等14名が参加。



創業者クラブ

(2) 共済制度の加入促進

①共済加入推進キャンペーン

- 「春季共済キャンペーン」(4/15~6/28)全国商工会議所Dグループで第3位
- 「秋季共済キャンペーン」(9/17~11/29)全国商工会議所Dグループで第3位
- 年換算保険料(アキサ生命保険)6,700万円(3,000万円)💡

②共済加入者還元事業 ■「東京ドーム 巨人 VS DeNA観戦(7/7)」と

- 「東京ディズニーランド(7/20)」日帰りバスツアーを実施。参加者67名(80名)



7/7 東京ドーム 巨人 vs DeNA観戦

(3) 健康経営優良法人認定取得支援事業 ■「健康経営優良法人認定」取得に向け、協会けんぽの「健康職場おすすすめプラン」の推奨や健康アドバイザーによる「職場の健康づくり」を支援。健康宣言企業20件

3. 人材確保・育成

(1) 人材確保支援事業

①若者の地元定着促進事業(6/26,11/12)

- 若者の地元定着に向けて高校進路指導担当者と、令和2年3月高卒新規採用予定事業所の情報交換等を実施。
- 6/26 参加高校11校、企業39社
- 11/12 参加高校12校、企業31社(累計60社)💡



6/26 高校進路指導者と企業との情報交換会

(2) 人材育成プログラム2019 ~講演会・セミナー~

- 企業経営、実務能力の向上をテーマに役立つセミナーを開催。
- 開催20回💡、受講者延べ937名(14回開催、1,000名参加)



4/11 新入社員のビジネス研修



5月~8月 経営幹部スクール(全4回)



1/23 新春講演会

(3) 8検定試験の実施

- 簿記・珠算・販売士・ビジネスマネジャー・ビジネス実務法務・福祉住環境・ECO・PC検定で延べ2,221名が受験。
- 簿記初級ネット試験受験者:6名(簿記検定受験者20名増(簿記初級、原価計算初級ネット試験含む))

4. 交流と連携

(1) エリアプロジェクト Part7

■会議所事業への参加機会の増加と会員の支援強化を目的に、職員 26 名が企業訪問活動を実施。

延べ 7,198 事業所を訪問(年 3 回訪問)

■小規模企業振興委員(30名)の主体で企画・運営し、東西南北ブロック別交流会を 1 回開催した他、西・南ブロックが合同忘年会を開催。

参加者 337 名(延べ参加者数 400 名)



12/2 西&南合同忘年会、参加者 126 名

(2) 会員交流

①2019 会員交流大会 (7/18)

■会員参加型の夏の交流イベントとしてアオーレ長岡を会場に開催。参加者 800 名(800 名)

②令和 2 年 新年会 (1/7)

■来賓・関係機関、会員事業所が一同に会する新年会をアオーレ長岡にて開催。参加者 900 名(850 名)

③会員親善ゴルフ大会 (春 6/12、秋 9/12)

■会員相互の交流と連携の拡大を目指し、春・秋のゴルフ大会を開催。参加者 290 名(200 名)



2019 会員交流大会「特別表彰」



令和 2 年 新年会「会場の様子」



会員親善ゴルフ大会「表彰式」

(3) 10 部会

■各部会員の交流と連携の促進を目的に勉強会、視察会を開催。10 部会合計で延べ 752 名が参加(700 名)



7/9 繊維衣料部会
「カジグループ視察会」
参加者 8 名



9/4 観光・サービス部会
「山古志の錦鯉と摂田屋地区視察会」
参加者 19 名



9/2 機械・電機部会
「榊玉川堂/榊武田金型製作所視察会」
参加者 12 名

(4) 委員会

■財務、地域・まちづくり、組織運営、新会館建設構想、小規模事業者経営改善資金、ゴルフ大会運営、表彰の各委員会を開催。計 34 回開催

(5) 会員増強運動

■役員・議員、事務局が一体となった募集活動を展開。
新入会 100 事業所(130 事業所)

(6) 会員サービス事業

- ①永年勤続従業員表彰 延べ 121 事業所、428 名(120 事業所)
- ②2020 カレンダー 全会員へ配布(全会員への配布)
- ③会員継続表彰(30年・40年・50年) 5 事業所



2020 カレンダー

(7) 健康・医療・福祉ビジネス研究会

■例会・交流会を開催した他、長岡介護イノベーション・ハブに参画して産学官金の連携を強化。会員数 140 名

(8) 長岡経済・産業連携会議

■業界団体・金融機関及び行政との情報交換を目的に毎月開催。11 回開催

(9) 組織運営会議

■正副会頭会議 11 回、常議員会 6 回、通常議員総会 2 回、臨時議員総会 1 回開催。

ほか、中越地区商工会議所：正副会頭会議、専務理事・事務局長・相談所長会議を各 1 回開催。

(10) 小規模企業振興委員活動

■地域・業界動向の情報交換のため連絡会議を 4 回開催。

地域動向把握件数 180 件(180 件)

(11) 青年部

■「越える力」をスローガンに、青年経済人としてのスキルアップのための活動を精力的に展開。6、11 月には新たな雇用の促進を図る新委員会「担い手づくり委員会」による雇用事情を知るためのパネルディスカッション「担い手づくり ながおか未来会議」を開催。会員数 325 名(320 社)



11/24 「担い手づくり ながおか未来会議」

(12) 女性会

■「ひとり一人・創る明日に羽ばたこう」をテーマに委員会や例会を開催。9 月の働く女性のための「女性限定異業種交流会」では 53 名が参加。

会員数 47 名(40 社)



9/18 女性限定異業種交流会

(13) 経営・経済情報発信事業

①「会報 長岡商工会議所」の発行(月 1 回 15 日発行)

②公式ホームページ・フェイスブックページ(「いいね」登録者数 569 件)

③FMながおか「長岡商工会議所からのお知らせ」(火曜日の朝・夕配信)

④ながおか情報便 折込件数:延べ 163 件(年間 65 件) ※当所事業折込を除く

⑤経営支援等の各種施策 P R

■消費税の増税にあたり、軽減税率対策やレジ対応について、冊子等を活用して周知を行ったほか、当所 4 階に「エアレジ」の体験コーナーを設置。

■「新型コロナウイルス感染症対策」のご案内 Vol.1~2 を全会員に送信。

(14) 各種調査

①事業所調査

■商工会議所法に基づき地区内事業所の状況を把握するため実施。回答率 45.3%(50%)

②景況調査・L O B O 調査

■市内企業・地域の景況動向を把握する目的で定期的実施。

回答率:景況調査 93%(70%)、LOBO調査 88%(70%)、市内景況調査 76%(70%)

5. 大手通坂之上町地区市街地再開発事業

(1) 大手通坂之上町地区市街地再開発事業に伴う「産業連携・協働拠点」構想の推進

■大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業は、権利者協議会を随時開催し、事業スケジュールや進捗状況、構想内容等について協議を行うとともに、令和 2 年 2 月 21 日の権利変換に伴い、4 月末に施行者の U R 都市開発機構へ土地と建物の引渡しを行うことになった。

■権利者協議会は、令和 2 年 3 月末をもって解散し、4 月から 4 つの建物で各々管理組合する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い延期となっている。

■都市開発法第 90 条第 1 項に基づき、当所の現在地は権利変換登記で、大手通 2 丁目 3-10 に変更となり、仮移転先ビル:表町 3 丁目 1-8 と併せて変更登記を行うことになった。

■当所会館の外壁に設置されている斎藤義重氏の壁画レリーフを、7/3 に長岡市に寄付した。(再開発建物に移設予定)



斎藤義重氏の壁画レリーフ

6. 関係機関との共催等

(1) 共催事業

- ①NaDeC 構想推進コンソーシアム
- ②長岡ものづくりフェア 2020
- ③長岡国際ビジネス研究会
- ④長岡市中心市街地活性化協議会
- ⑤長岡 IoT 推進ラボ

(2) 組織運営の支援

- ①NPO 法人長岡産業活性化協会 N A Z E
- ②ながおか・若者・しごと機構
- ③(一社)長岡観光コンベンション協会